

DRAGON GUNFORCE

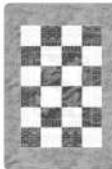


デッキビルトの手順

ドラゴンガンフォースの醍醐味のひとつに自分だけのデッキを構築していく"デッキビルト"の要素があります。

ランダムに引くカードから必要なカードをピックしていく、プレイしながらデッキ完成を目指します。

カードの種類と特徴



ビルトしていくカードは10種類あります。種類ごとに特徴があるのでデッキの目指す方向性で狙うカードを決めます。



剣カード

高い攻撃力で相手を倒すことが得意なカードです。体力が低いため、サポート系をプラスして補うのがベストです。



盾カード

相手の攻撃のダメージを減らすブロックを持ったカードが多いです。体力も多いのでタンク役としても優秀です。



射カード

相手を一撃で倒したら反撃を受けないスピードアッカーハーのスキルを持つカードが多いです。サポート系も豊富です。



魔カード

魔法使い系のカードでスペルを絡めたスキル持ちが特徴です。体力が低いので後衛に並べましょう。



命カード

味方の体力(×負傷)を回復させたり、墓地のカードを復活させたりサポート系が多いカードです。



竜カード

体力、攻撃力共に高く単体でのカードパワーが高いです。3枚同時攻撃のドラゴンプレスも強力です。



獣カード

体力が高くタンク系として最適です。前線に並べて時間稼ぎ要員として使いましょう。



中カード

強力なスキルを持ったカードが多い高カードパワーが特徴です。枚数が少ないので優先してピック候補です。



鬼カード

場に並べる条件がある【召喚】持ちが多いです。超強力なカードパワーが特徴です。



術カード(スペル)

場に並べずバトル中に好きなタイミングで使うカードです。デッキに合わせて必要なものをピックします。

カードの集め方

ゲーム中にカードを集めるチャンスは数回しかありません。限られたチャンスで引くカードもランダムなため、強力なコンボの完成系を他のカードで代用するなど臨機応変な対応がポイントです。

①最初の手札7枚

ランダムに山札から引きます。この7枚でデッキビルトの方向性が決まります。

②ラウンドの最後にお買い物

1ラウンドと2ラウンドの最後にお買い物で最大5枚購入できます。

③ダンジョンのお店などのカードスキル

バトル中にお買い物できるカードがあります。

④その他のカードスキルやレリック

ランダムにカードを引いたり、特定の種類を獲得したりできます。

①と④は基本ランダムに頼るためデッキビルトとしてカードを集めることではなく運任せ的なものです。



ポイントはカードの引き直し(マリガン)が可能なお買い物である②と③です。

山札からカードを引くのはランダムですが、気に入らないカードをマリガンして欲しいカードが出るまでガチャります。



レリックについて

デッキビルトに欠かせない要素が各カードの下側のテキスト効果であるレリックです。レリックは毎ラウンド交換できるので状況に応じて使い分けます。特に3ラウンド目にお買い物系が有利になるレリックを使っていてもほとんど意味がありません。

(例) 【福引券】

お買い物時に中カードを購入する度に2金貨がもらえます。

(例) 【ドラゴン収集家】

お買い物時、最初に引いた5枚に竜カードがなければ5枚すべて無料で引き直しができます。竜カードを軸にしたビルトにお勧めです。

(例) 【クラーケンの触手】

バトル中に出た相手のカードを戦わずに入手できるレリックです。無料で強カード入手できるチャンスが増えます。

レリックは235種類+ α 存在するため、実に様々な効果があります。

毎ラウンド2枚のレリックを使うのが基本ルールなので、2種類のレリックの組み合わせによっては爆発的な強さのデッキが完成します。入手したレリックを基点にビルトするのも面白いと思います。

TCGとは違う

TCGのように1回のバトルを勝つためのデッキ構築ではなく、3ラウンド中にいかに多くのバトルを戦い勝利点を重ねることができるデッキを構築する必要があります。後々の勝利点のためにあえて捨てラウンドがあっても構いません。

カードを引き、手探りでデッキビルトをしていく感覚はポーカーや麻雀で役を作っていく感じにも似ています。

ボードゲームのデッキ構築のようにじっくりデッキを作り上げるには3ラウンドでは短いため、より直感的かつスピーディなカードのピックが求められます。

最初の7枚を引けば、ゲームはすぐにスタートできます。デッキビルトに成功して山札が尽きる完全クリアでも1時間もあれば終わります。

何度もプレイすることで強いカードコンボが分かっていてもランダムに翻弄されまならない。マリガンや与えられたカードを上手く使い、プレイスタイルで運をねじ伏せていく……。

デジタルゲームの人気ジャンル「ローラーグライド×デッキビルト」をアナログゲームで再現できていると思います。